

中間評価	
○ 成果と▽ 課題	● ▼ 期末への方策等
<p>○校内研究では「自分の考えをすすんで伝え合う児童の育成～国語科「読むこと」を通して～」の研究主題のもと、校内で研究授業を実施し、児童がすすんで話し合い、考えを深めるための手立てを共有化した。</p> <p>○学級に配当された新規電子黒板について利用方法について研修を行い、効果的な活用方法について共有化を図った。</p> <p>▽校内研究の国語だけでなく、全教科にわたって児童がすすんで話し合い、考えを深められるように校内研究の成果を他教科へ活かしていく。</p>	<p>●自分の考えをすすんで表現できるように、校内研究を中心に継続して手立てを考え、実施していく。また、全国学力調査と都の学力向上を図るための調査の結果をもとに、主体的に学習を取り組む手立てを考えていく。</p> <p>●個別最適な学びにつながるタブレット端末の活用方法について検討し、効果的な活用方法について共有化を図っていく。また、教育課題研究校研究発表（落合第二小学校、新宿養護学校）で行われたICTの活用方法について共有化を図り、さらなるICTの効果的な活用方法の共有化を目指す。</p> <p>▼他教科についても、児童が話し合いをしたくなる場を意図的に作り、話し合いをすることで、自らの考えを深められる経験ができるような授業づくりを実施し、学年間で共有を図っていく。</p>

期末評価	
○ 成果と▽ 課題	● ▼ 次年度への方策等